

アル・アクサ洪水第798日目：米が第2段階協議の進展を報告する中、避難民家族のテントが雨で浸水

Palestine Chronicle 2025年12月10日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



ガザ地区に寒冷前線が到達したことに伴い豪雨が襲来、数千のテントが浸水被害に見舞われている。(Photo: via @WFP X page)

主要事項

- *イスラエルの攻撃で破局的な人道危機に加えて、大嵐で大勢の避難民が身を寄せている臨時キャンプが洪水になった。
- *ガザ現地の状況が悪化し、イスラエルの停戦違反攻撃が執拗に続いているのに、米国高官はガザ停戦合意の第二段階に関する交渉は「進展している」と述べた。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエル軍攻撃の犠牲者数は、死者70,360人、負傷者171,047人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

12月11日 12:56am

- *米国メディア：トランプ大統領は、ガザ和平評議会を来年に発表すると述べ、「みんなが評議会メンバーになりたがっている」と付言した。
- *パレスチナ・メディア：ナセル総合病院の発表によると、アル・マワシ地区のイスラエル軍が支配管理する地区で、イスラエル軍の攻撃で2人が死亡した。
- *アル・ジャジーラ：ハーン・ユニス西のアル・マワシ地区では、数時間にわたる豪雨で数十のテントに浸水し、多くの避難民の苦しみを深まっている。

12月11日 12:22am

*パレスチナ・クロニクル：ハマスのハレド・メジャーは、脅威はイスラエルからくるので、イスラエルが武装解除したがるのはガザからくるのではない、と言った。パレスチナから武器を奪うことは「魂を奪う」ことだと言った。

12月10日 11:21 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連レバノン暫定軍（UNFIL）は、イスラエル軍がレバノン領内で国連平和維持部隊（PKO）に機関銃掃射を行ったと発表し、これは安保理決議1701条の重大な違反だと言った。

12月10日 10:56 pm

*アル・ジャジーラ：突然の爆撃、何度も行われた地上侵攻、数十万戸の住宅破壊が2年間以上続き、多くのパレスチナ人はIDカードや公的種類を失った。イスラエル軍はベイト・ハヌーン・クロッシング（エズレ国境検問所）で新規IDカードでガザに入ることを禁止したので、さらに危機を悪化させている。イスラエルの新IDカードを認めない措置は2023年10月7日戦争開始以来行っている制限で、イスラエル攻撃で苦しんでいる200万人のパレスチナ人にとってさらなる苦難となっている。

*パレスチナ・メディア：西岸地区ベツレヘムの東にある町ザアタラをイスラエル占領軍が襲撃した。

*パレスチナ・メディア：ガザ政府メディア・オフィスの所長は、停戦仲介国はイスラエルに停戦に規定された人道議定書を実施するようにさせるべきだと言った。さらに彼は、豪雨によってガザ全体のテントの90%以上になる12万5千張のテントが損傷したと述べた。

12月10日 8:51 pm

*ワシントンポスト：イスラエル高官の話では、ガザ回廊からイスラエル捕虜の最後の遺体が回収されるまで、第二段階の交渉を始めない。

*パレスチナ・メディア：ガザ市民防衛団は、避難キャンプのテントで暮らす25万以上の世帯が豪雨と寒さのために過酷な状態にいると述べた。ほとんどの世帯が洪水に耐えられない老朽化したテントで暮らしており、今後の嵐では大部分が浸水するだろうと市民防衛団は言っている。

*イスラエルの外相：イスラエルのギデオン・サル外相は、米国でルビオ国務長官と会談したと述べ、トランプ大統領の国際刑事裁判所に対する制裁措置を歓迎すると付言した。

12月10日 8:33 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルのガザ・ジェノサイドの動機がガザの武装勢力を壊滅したいという願望であるならば、何故イスラエルは西岸地区の攻撃をつづけているのか？ [ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

12月10日 7:43 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは、シリア内戦後誕生した新政権との蜜月期が終わりつつある中、シリア国内の軍事行動と諜報活動をエスカレートする意向があるようだ。 [ロバート・インラケシュの分析](#)を読みたい。（

12月10日 6:50 pm

*パレスチナ・クロニクル：米国政府は、トランプ大統領と米政府高官を将来起きるかもしれない調査や逮捕状から守るために、国際刑事裁判所がその設立盟約を修正しないと新たな制裁を科すと脅迫した。

12月10日 6:47 pm

*パレスチナ・クロニクル：ガザ市民防衛団は、ガザ市西部のアッシーファ病院の中庭からパレスチナ人15人の遺体を掘り起こした。これで、今週月曜日から回収された遺体の数は100体以上になった。

*Wafa：イスラエル占領軍はベツレヘムの西にある村フサンを襲撃した。村議会のラミ・ハムム議長によると、イスラエル軍は村の東入口のアル・ムタイナ地区に駐留している。その後の攻撃や逮捕は報告されていない。

12月10日 6:44 pm

*パレスチナ・クロニクル：48歳のファディ・ジャラダットは、先月イスラエル軍が25人のパレスチナ人を襲ったときに逮捕されたときに受けた暴行の後遺症で今も苦しんでいる。ヘブロン東の町サイールを襲撃し、ジャラダットの家に入って彼を逮捕し、町民から奪った家を仮設尋問所にして、そこに連れ込んで虐待したのだ。 [ファイファ・ジャラッシュの小論](#)を読みたい。

12月10日 6:42 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル刑務所で虐待や人権侵害のニュースが続いているが、今日も、囚人に関する問題を扱う団体によれば、パレスチナ囚人1人が死亡した。

12月10日 6:38 pm

*ボリビア外務省：ボリビア外務省は、イスラエルとの関係を全面的に回復したと発表し、それを戦略的パートナーシップへの第一歩だと述べた¹。

*PFLP：パレスチナ解放人民戦線（PFLP）の副事務局長は、イスラエルに停戦合意を履行させよと、仲介国と保証国（米国）に求めた。彼は、移行期を管理する暫定文民政府の迅速な設置を求めた。彼は、パレスチナ占領を正当化するような国際信託統治を拒否し、また対立戦線に沿ってのみ国際部隊を配備することにも拒否し、エジプト後援のもとでパレスチナの包括的民族対話を行うことを求めた。

*ハマス：ハマスは、イスラエル政府が西岸地区に764戸入植者住宅の建設を承認したのは、イスラエルの膨張主義的入植政策であり、ユダヤ化政策であると非難した。これは危険なエスカレーションであり、国際法と国連安保理諸決議への露骨な挑戦であると述べた。ハマスは、イスラエルの土地強奪、パレスチナ人への迫害と諸々の制限などのイスラエルの膨張主義の危険性を訴え、国際社会に、入植地拡大を止める具体的措置を行って法的・道義的責任を果たせと求めた。

*アラブ連盟：アラブ連盟は、イスラエルがパレスチナの地で犯した戦争犯罪と人道に対する犯罪に関する調査の中に、イスラエル刑務所内のパレスチナ囚人に対する意図的な医療怠慢も加えることを、国際刑事裁判所に要請した。

*パレスチナ・メディア：救急隊によると、ジャバリア難民キャンプの中の「イエローライン」近くで、イスラエル軍の銃撃で女性と子どもを含むパレスチナ人3人が死亡した。

12月10日 4:08 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日早朝、イスラエル占領軍は西岸地区で、大規模な逮捕作戦を行い、政治指導者や元囚人など100人以上のパレスチナ人を身柄拘束したと報じられている。

12月10日 12:39 pm

*パレスチナ・メディア：イスラエル警察は、ハイファの東のシェイフ村（テル・ハナン）にあるアル・カッサム墓地を急襲し、墓地内に建造された建物を撤去した。

*アル・ジャジーラ：ガザ市のヤヒヤ・アッシラジ市長は、今回の嵐で避難所が浸水し、道路が寸断され、イスラエルの攻撃によるインフラ破壊と資源不足と相俟って、人道危機が悪化していると述べた。次の嵐の襲来が予想されているが、市は民間業者からレンタルした恒久化した機械に頼るしかなく、それは古いものなので状況に対応できないと付言した。

*アル・アクサTV：イスラエル軍はハーン・ユニス東のバニ・スハイラ環状交差点に向かって進軍している。

*パレスチナ・メディア：イスラエル当局は、パレスチナ囚人委員会とパレスチナ囚人クラブに、ベツレヘム近くの町フサン出身の囚人アブデル・ラーマン・スフィアン・アッサバティーン（21）がシャアレ・ゼデク病院で死亡したと通知した。サバティーンは2025年6月24日から抑留されていた。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人メディア・オフィスは、イスラエルは、数か月前、あるいは数年前に刑期が終わっているにも関わらず、32人の囚人をまだ拘留している。

12月10日 9:44 am

*パレスチナ・クロニクル：厳しい冬の嵐でガザ回廊の数千の避難者テントが浸水した。それに加えてイスラエルの支援物資流入の妨害のため、ガザ市民防衛団が緊急警告を発した。

12月10日 9:26 am

*パレスチナ・メディア：パレスチナ囚人情報事務所によると、イスラエルは何か月、いや何年も前に刑期を終えたパレスチナ人囚人32人をまだ拘束している。

*ガザ政府メディア・オフィス：停戦発効後60日が経過したが、その間イスラエルは738件の停戦違反を犯し、息苦しい封鎖を続け、停戦で約束した人道支援物資のガザ搬入の実施率は38%である。

¹ ボリビアは左派が政権を握るとイスラエルと関係を断ち、右派が政権を握るとイスラエル関係を回復することを繰り返してきた。キリスト教民主党のロドリゴ・パスが2025年大統領選に勝利し、米国、イスラエル、アルゼンチンから祝福されて、イスラエルとの国交を回復した。

*パレスチナ・メディア：メディアは、寒冷前線の到来と並行して大雨となり、ガザの数千のテントが浸水する有様を映した動画を発信した。

*トルコ外相：トルコの外相ハカン・フィダン外相は、トルコが最重視するのはガザ停戦の強化、ガザの再建、人道支援の確保であると述べた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍歩兵パトロール隊は、西岸地区ナブルス攻撃の一環として、ナブルスの旧市街を襲撃した。イスラエル占領軍はナブルスを襲い、ガサ入れなどの搜索活動を行い、約30人のパレスチナ人の身柄を拘束したが、そのほとんどは釈放された元囚人であった。

*パレスチナ・メディア：地元筋によると、ガザ市アットゥファーフ地区東のアル・バトシュ墓地の周辺と、アッサフラ複合施設の裏に、イスラエル軍車両とブルドーザーが複数配備された。

12月10日 12:58am

パレスチナ・クロニクル：ガザは、冬の嵐「ストーム・バイロン」の接近とイスラエル軍の攻撃という2重の危険に直面している。病院が死傷者を報告、役所は避難民世帯の人道の惨事が迫っていることを警告している。

12月9日 11:45pm

*アル・ジャジーラ：ハマスの外国政治局長のハレド・メシャルはアル・ジャジーラに対し、ガザはあらゆる方法によって支援されるべきで、ハマスはそれが実現できるように取り組んでいると語った。

*アル・ジャジーラ：米政府高官はアル・ジャジーラに対し、ガザ計画の第二段階への移行は、困難がある中で、進展していると語った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、ガザ回廊北部のベイト・ラヒヤ東の自軍支配地域内で、パレスチナ人建物を破壊した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、西岸地区ラマッラー市のアル・イルサル通りを襲撃した。

12月9日 9:18pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍元司令官は、イスラエル人人質捕虜の多くは、彼らが拘束されていた場所の標的にしたイスラエル軍の攻撃で死亡したと述べた。

12月9日 9:16pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は、ガザ回廊南部ハーン・ユニス東の自軍展開地域内で空爆と砲撃を行った。

*国連：ステファン・デュジャリック国連報道官は、イスラエル軍参謀総長が「イエローライン」と主張した新たな境界線は、トランプ大統領の停戦計画で規定された境界線と異なると言った。

*ハアレツ：イスラエル軍将校ハダール・ゴールディン²の遺体が国境から5分以内のところに埋葬されていた。イスラエル軍はこの事実を10年間以上も知らなかった。

12月9日 7:39pm

*パレスチナ・クロニクル：イタマール・ベン・グヴィルら極右政治家たちは、昨日のパレスチナ囚人の死刑法案に関する議会委員会の公聴会に、絞首刑用首つり縄の形の襟章をつけて出席した。

² 2014年8月イスラエル軍の「防衛の刃」作戦中にハマスに殺害されたギヴァティ旅団中尉。